



喜多燈

桜文化の名所

日本人の心ともいえる花「サクラ」。春本番を告げる花として古くから親しまれてきました。この桜の花を愛でる花見は、当宮の主祭神であります、嵯峨天皇さまの京都 神泉苑での花宴が記録上の最初といわれ、それ以後、各地で桜のお花見が楽しまれるようになりました。そんな桜の名所は現代では数多くありますが、桜の文化を考える上で重要な場所だけを抜粋し、左記にご紹介致します。

- ・神泉苑(京都)記録上日本最初の桜の花見の地
- ・京都御所(京都)お雛様で有名な左近の桜の実物
- ・引接寺(京都)足利義満花見の寺。普賢象で有名
- ・植藤造園(京都)桜守こと佐野藤右衛門氏の自邸
- ・北野天満宮 櫻葉社(京都)能 右近の舞台。
- ・醍醐寺(京都)太閤秀吉の醍醐の花見の地
- ・仁和寺(京都)御室桜。与謝蕪村も句にしている
- ・平野神社(京都)平安時代より夜桜の名所
- ・墨染寺(京都)墨染(喪の色)の桜の寺
- ・櫻宮(大阪)落語「百年目」の舞台
- ・常国寺(大阪)「櫻の樹の下には」の梶井基次郎の墓所
- ・造幣局(大阪)桜の収集家であった藤堂藩の里桜を継承
- ・道明寺(大阪)桜餅に使う道明寺粉ゆかりの寺
- ・渚の院跡(大阪)伊勢物語「在原業平ゆかりの地
- ・弘川寺(大阪)桜を愛した西行法師終焉の地
- ・白鹿酒造博物館(兵庫)桜博士 世部氏の記念館を併設
- ・吉野山(奈良)義経千本桜の舞台。古来より桜の名所
- ・本居宣長奥墓(三重)ものあはれの提唱者の墓所
- ・河津町(静岡)早咲きの河津桜の原木がある
- ・浅間大社(静岡)桜の神である木花咲耶姫を祀る
- ・飛鳥山公園(東京)庶民の花見の為に徳川吉宗が造成
- ・上野恩賜公園(東京)ソメイヨシノの原木がある
- ・櫻木神社(東京)試験合格のサクサク所以の神社
- ・泉岳寺(東京)花は桜木など武士の桜の原点となった

赤穂浪士ゆかりの寺。

これら桜にゆかりある地で育まれた文化が、日本人の桜好きを形成したともいえそうです。

防犯カメラ増設について

近年、当宮の御本社、御旅社ともに、賽銭泥棒や、器物の損壊被害が多発しており、やむを得ず境内各所の防犯カメラを増設する運びとなりました。今後は犯行が確認されたものは、随時警察に提供し、犯行防止に務めて参りたいと思います。何卒ご参拝者皆様方のご理解ご協力の程、お願い申し上げます。

ウメ輪紋ウイルス防除のお願い

感染すると梅の木を全て伐採しなければならなくなるウイルス「ウメ輪紋ウイルス」。平成二十一年に東京の青梅市で初感染が報告されて以来、急激に感染地域が拡大しています。昨年は兵庫県伊丹市で大規模な感染が確認され、今年については大阪でも大規模な感染が確認され、東大阪市枚岡梅林の梅の木全てが今春から全伐採される事になりました。

なぜ伐採しなければならぬのかと言いますと、このウイルスに感染した梅の木は、実をきちんと正常な形で結ばなくなり、梅の実に商品価値が無くなる事から、梅干し、梅酒の産地である和歌山県などの梅農家にとっては死活問題に発展する事から、防疫法の対象となり、感染が確認された梅は感染拡大を防ぐ為に周囲の梅も全伐採という措置を取らざるを得ない状況となっています。

今のところ、当宮の梅には感染は確認されておりませんが、もし確認されますと伐採の措置を取らざるを得なくなります。天神さまも愛された梅田の梅を何としても守りたい思いますが、現状、感染の広がりを見る限り、非常に厳しい状況と言わざるを得ません。

このウイルスはアブラムシによって感染が広がります。ですので、アブラムシが活動を開始する、この四月からの防除が非常に重要となってきます。具体的には殺菌剤(消毒剤)や殺虫剤の散布作業です。現在アブラムシに有効なものとしては、

- ・スミチオン乳剤(千倍希釈)
- ・マラソン乳剤(二千倍希釈)
- ・ベニガXファインスプレー

などが園芸店やホームセンターで入手しやすいものです。

感染拡大を食い止める為にも、ぜひご家庭で梅の木などをお持ちの方はこの春、防除作業へのご協力をお願い致します。

神社携帯サイトのQRコード

ドコモ、ソフトバンク、
au、モバイルPC 対応



編著 網敷天神社 禰宜(神主)

白江 秀知

